

第4回 基本設計部会 (第2回設計案について、交流・管理系機能について)

10月13日、市役所大会議室にて、「芸術文化創造センター市民ワーキング 第4回基本設計部会」が行われました。市民ワーキングメンバー25名、市の事務局スタッフ13名、設計者である新居千秋都市建築設計から4名、その他の事務局スタッフ3名、専門委員会から勝又委員、桧森委員の合計47名が参加しました。

第4回 基本設計部会概要

- 第2回・第3回設計部会ワーキング、9月17日に行なわれた皆さんの議論、整備推進委員会 第2回建設画専門分科会で出された専門委員からの意見を受けて、ブラッシュアップされた「第2回基本設計案」が発表され、新居千秋都市建築設計代表の新居千秋氏から説明がありました。(主な不明点については質疑回答を行ないました。)
- 市の間瀬担当課長より、市の考えている自主事業展開のイメージについての説明がありました。
- 交流・管理系機能について桧森委員から、設計案について勝又委員からミニレクチャーがありました。
- これらをうけ、3班にわかれ、議論を行いました。
- 最後に各班の議論内容の発表を行い、全員で議論を共有するとともに、桧森委員、勝又委員、新居千秋氏からコメントをいただきました。

新居千秋都市建築設計 新居千秋氏 ～第2回基本設計案について～

- 敷地の条件が変更になり、障がい者の方の駐車場が4台から3台になりそうです。(条件が難しく、確保するためには、大ホールを狭くするしかありません。)
- 皆様のご要望を受け、プロポーザル案、第1回案からも変更しています。
- ギャラリーの位置を変え、小ホールホワイエからも外が見えるようにしました。
- 広場の形状も変更しました。より広くなり、馬出門の前のよい位置です。
- 裏動線から2階へ行ける階段を設けました。1階の大ホール、小ホール、大スタジオ全て利用された場合は、楽屋やリハーサル機能を2階に拡張できます。
- 100年後の小田原の風景をよりよくする意識を持って取り組んでいます。

桧森委員

～交流・管理系機能についての考え方～

- 専門委員の分科会でも本格的な議論が始まりました。皆さんのここでの議論をしっかり把握して、設計者と協議します。
- イベントが無い時にも、市民の皆さんが文化事業の打ち合わせや企画で集う施設とするための、スペースも大切です。
- カフェ等の飲食も、常に営業していることが望ましいです。
- 市の間瀬担当課長から、自主事業の説明がありました。施設の事業に、市民は鑑賞者として、参加型事業の参加者としてだけでなく、企画推進や運営に関わることが期待されています。

勝又委員

～第2回基本設計案について～

- コストや敷地の条件が厳しい中で、設計者の工夫を感じます。
- 前回までの案との大きな違いは、ギャラリーの配置です。この位置に配置されることで、大スタジオとの一体利用も可能になり、利用のされ方の可能性が広がりました。
- 大スタジオは、大ホールの主舞台よりも狭いですが、ディレクタースペースを設け、ホールのリハーサルに対応できる可能性があるようです。
- 2階に配置が変わった中スタジオの防音にも、可能な範囲で配慮をお願いしたいと思います。

1班



～主な発表内容～

【設計案】大ホールの電動のオケピについては、1、2人を除き、「いらない」という意見だった／ギャラリーは、今行なわれているものは十分、今後どこまで色々なものを呼べるか／大スタジオの非常灯は消せるか／ワークショップやスタジオなどは若者が使えそうか
【交流・管理系機能】情報コーナーには文化コンシェルジュが常駐し、ありとあらゆる相談にのってほしい／託児や授乳の専用の室の必要性には意見が分かれた／レストランやカフェは若者も来られるように安めの価格設定で、近隣飲食店とのすみ分けも必要

2班



～主な発表内容～

【設計案】大ホールのオーケストラピットは、稼働率とコストを天秤にかけて決めるしかない／車いす席は通路前にしてほしい／小ホールは音響重視／ギャラリー機能はカフェ空間も活用／大スタジオは広さ十分／ワークショップルームは和室も必要。ダンスができる床に
【交流・管理系機能】自動販売機のコーナーに車いすを入れるか／情報コーナーは、規約をつくり、掲示のための手数料をとってもよいのでは／職員のトイレは専用のものが必要では／託児室は会議室を兼用に／スタッフルームはもう一度必要な部屋を精査してほしい

3班



～主な発表内容～

【設計案】オケピは必要とする意見が多数派。主舞台だけでステージの広さは足りず張り出す必要がある／小ホールの響き多分野対応／ギャラリーは明るく。遮光遮音も可能に。セキュリティも／市民参加大型公演の稽古に使うなら大スタジオは8間必要ではないか／中スタジオを控室利用すると楽器の移動が階段になる／スタジオ練習用も小さくてもグランドピアノを／茶室の位置を再考
【交流・管理系機能】レストランは小田原をアピールできるものに／リハーサル中に施設外に出ずに簡単な食事ができるとよい／空いている部屋は使えるような運用に

勝又委員からのコメント

- 部屋の兼用や共用が不可欠です。考えましょう。
- オーケストラピットや遮音性能はコストとの兼ね合いになってきます。最後は運用で工夫するしかなくなります。
- 倉庫が増えると備品も増えがちです。備品が出しっぱなしにならない程度の規模が理想です。

桧森委員からのコメント

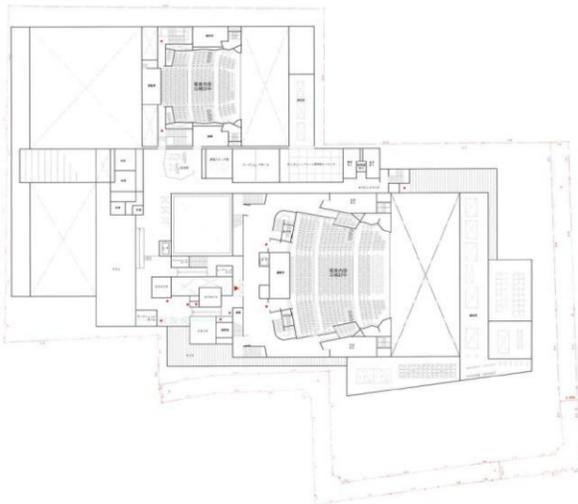
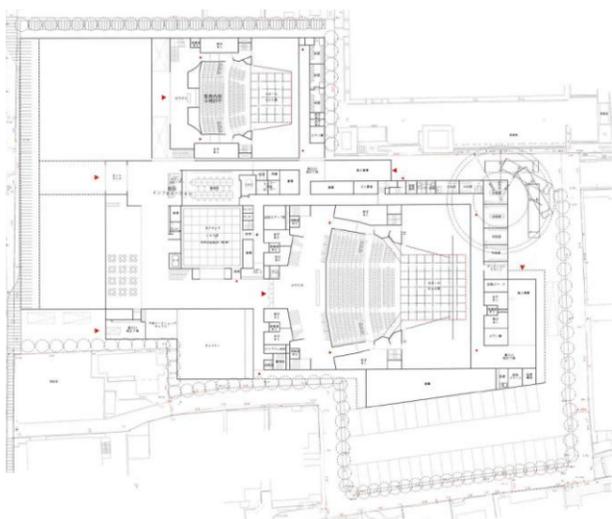
- 設計案にとどまらず、管理運営に関する意見も出てきた、充実した話し合いでした。
- 託児は保育士を置く必要があり、常駐しないのが普通です。兼用でよいのではないのでしょうか。
- 使いにくいホールは、運用時の人件費もかさみます。利用想定をしっかりと検証することが必要です。

新居千秋都市建築設計 新居千秋氏からのコメント

- コストの問題は、設計者としてどうしようもない部分もあり、オケピは個人的には電動がよいと考えて努力していますが、確約はできません。
- レストランは、幅広いメニュー提供は難しいかもしれませんが、ホテルのラウンジ程度の軽食は十分に出来る厨房を想定しています

第2回基本設計案を掲載します

※この案はこれまでの市民ワーキングでの議論と専門委員の要望を受けて、第1回設計案から発展させ、発表されたものです。今後はさらに検討を重ね、修正を繰り返しながら基本設計としてとりまとめしていきます。



第2回基本設計案に対する質疑

- 中スタジオの位置や広さが変更になりました。どのようなイメージの部屋ですか？
→ 4間×6間の広さで、鏡貼りの練習室をイメージしています。会議やレクチャーで利用する場合には110人分程度のイスを並べることが出来ます。将来的に機械室へのメンテナンス経路を確保するため、大スタジオ同様の完全な浮床にはできませんが、簡易防音で、音漏れに配慮します。
- ピアノはどこまで移動が可能ですか？2階へは行きますか？
→ 1階は全てフラットで移動可能です。2階はエレベータで対応となります。2階に常設の方がよいかもしれません。
- 大ホールとギャラリーの間の遮音はどうなっていますか？
→ 4枚の壁があり、完全に音を切っています。
- カフェテリアはどのような形になりましたか？
→ 広場に面した場所になりました。厨房もあります。
- 大ホールのオーケストラピットはどうなっていますか？
→ 電動では約1.2億円見込みです。個人的にはあった方がよいとは思いますが、今の段階では回答できません。
- 小ホールも、ホワイエは休憩中に息抜きができるような場所になっていますか？
→ 広場に面しています。バーカウンターも設けられる広さです。

皆さまのご意見（ワークシートのふせん内容）を全て掲載します

※ご意見は基本的にワークシートのとおり掲載していますが、適宜誤字・脱字の修正を行っています。
※読み取れない文字に関しては「●●」で表記しています。

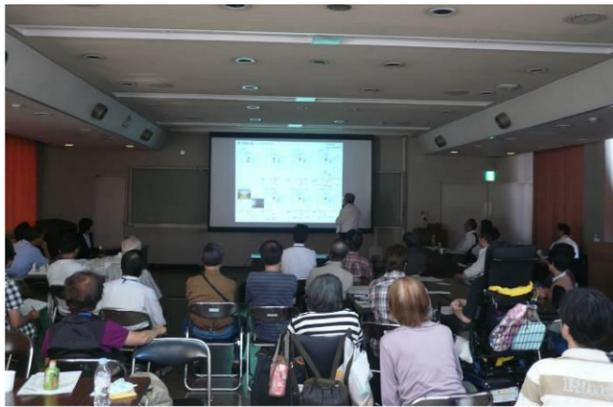
1 班

【大ホールについて】
椅子席の空調は全体をやるのか。椅子毎にやるのか。今までの見学会を含めて見ると、椅子毎に椅子の後ろにつけて空調の方が効率も良く費用も少ないようですが
災害時、耳の不自由な人の為の文字の誘導表示板
舞台照明、明るいものに
大ホール オークストラピット不要
オークストラピット電動で
オークストラピット必要性少ない。何に使えますか
オークストラピット経営的には無理
オークストラピットは必要だと思う後は予算の問題
使用しないとき舞台に●用できればオークストラピットはオペラ・バレエ等に必要だと思う(動力は電動でも手動でも)
舞台面を広く使うためにも、オークストラピットは必要ではないか。コストは別の問題
【小ホールについて】
生音の中音がよく聞こえるように。分離度の良いホールに当初から希望のゆとりある椅子は可能ですか
空調音がどこまで消せるか
想定事業、高校演劇の発表会。県西地域の演劇の殿堂となる
映像はデジタルで充分なのか。フィルムでの上映はするの？しないの？
高校演劇の本番はホールです。スタジオではありません。本番と同じ環境で場をふみ、全国大会を目指して応援するのが文化創造の役割
小ホールはみんなで決めた基本計画通り、演劇を音楽両方使えるものにする。音楽専用ではない
アコースティックな音のホールに特化してほしい
【ギャラリーについて】
ギャラリーのクオリティは美術館と同等のものにしてほしい
映像展示は必要。ただし、部屋全てを暗くする必要は無いのでは？
国宝級の展示品をもってこられるか(無理)
ギャラリー 展示物によって温湿度条件が厳しく外壁に面したゾーンは断熱がしっかりしていないといけないと思う
【大スタジオについて】
非常灯は一時的に消して暗黒にできるか
大スタジオは使用勝手により、照明、音響設備等いろんな組み合わせが必要となってくるが、対応可能でしょうか？
ロールバックチェアは必要ない。自分たちで用意片付けをすればいい
大スタジオロールバックはいりません
ロールバックはいりません
大スタジオの広さは将来のことも考えて決めてほしい。一度作ってしまうと修正はききません。
【中スタジオについて】
中スタジオ 映画が見られる所。バリアフリードキュメンタリーなど
囲いのテラスと一体化して利用できないか
【ワークショップルームについて】
バンドに使えるものか
ドラムセットは備え付け？
【その他】
(大スタジオと中スタジオ)打ち上げやらせて欲しい。飲食OK
区分(ゾーン)ごとに独立運営できる設計。電気空調、設備
どこでも映画かけます。ホール・スタジオ・ロビー外、どこでも

【情報コーナー・インフォメーション・チケットカウンター】 一体化
情報コーナー きちんとした情報を伝えられる人をおく
ホールで行う予定の事業について内容を説明できるようにする
デジタルアーカイブをつくりここで気楽に利用できる
単なるチケットカウンターでなく、文化コンシェルジュのような機能
市内アーティストの簡単な展示ショップ
【救護室・授乳室】 ソフトで
救護室は必要
他の部屋を利用できるようにしておく
機能が満たせれば会議室等の利活用でOK
【託児】
託児室はトイレの近くに作ってほしい
託児室は子供の行動が見られるような方がいいです
【レストラン・カフェ】
レストランの近くにトイレが必要
価格設定のとりかたが課題。若者が気軽に使える
日常的に立ち寄って飲食出来るようにレストランがよし
レストラン 夜まで営業してほしいです。少しお酒が飲めるといいです
レストランは近くの店にまかせる
レストラン 手軽なランチが出来る方がいいです
レストラン or Cafe? @Cafe オープン Cafe に出来るように
レストランはいろいろなカフェで良い
チャレンジショップの形式にして数年後に市内近辺で独立してもらう
お城の前の良地にふさわしいゆったりとした時間が過ごせるカフェにしたい
【その他】
障がいがある人が1人で来ても大丈夫であることをコンセプトとして、ホスピタリティの高いホールにしてほしい
安全・安心のために、・オープン/非オープンの動線の検討をして、必要箇所は施設などで分けする。・ITV の設置
事務室は利用者側からみて開放的にする
防災避難場所として、・非常用電源の設置。保安灯、排水ポンプ、エレベーター着床用。・雨水・雑排水のトイレ用水への利用
防犯カメラの設置
事務所横。小ホールホワイエ前の通路壁、ギャラリーの壁等のスペースはガラスでなければ何か展示スペースとして利用出来ないか
地元アーティストや工芸作品なども扱うアートショップがあると良い
手話通訳の方をいれるようにしてほしい
横浜のワールドポーターのようなワゴンショップを土日に外で開く。数か月単位で契約とかして
2Fトイレは奥では使いにくい。託児ワークショップ、スタジオから遠い

2 班

【大ホールについて】
オケピット必要(手動でも必要)
コストもかかるので、稼働率とコストを考えて!! オケピット
オケ 100 人+合唱 200 人が乗るか?(それぞれの Max が同時に)
オークストラピットは不要、ステージ前がきたなくなる
大ホール 良い雰囲気ホワイエが欲しい。文化の価値上昇
車イス席は通路より前へしないと後の方がゆとりを持って見られないので通路前をお願いします
小楽屋のひとつはタタミが必要(数人)
【小ホールについて】
邦楽は和室に金屏風が基本。音をデッドにしなければ
小ホール楽屋の1つは「タタミ」
音響重視を考えて
車イス席は通路より前へしないと後の方がゆとりを持って見られないので通路前をお願いします
【ギャラリーについて】
以前より良くなった
ギャラリーの拡張の可能性は大スタジオだけか? カフェ空間の活用の可能性検討を
【大スタジオについて】
ロールバックはコスト面・使用面からも必要ない!!
ダンスができる床で
文化祭事業とダブルブックしないように(ギャラリーとスタジオ)
大スタジオで打合せ可能な様に
【中スタジオについて】
一番活用される設備だと思えます
パレリーナの意見聴取が必要と思う
ダンスのできる床で
【ワークショップルームについて】
ダンスのできる床で(全てでなくてよいので)
[和室の必要性]舞台の演目によっては畳ルームが必須スペースとして必要不可欠な場所となる。尚、代替えスペースとしても利用価値が発生するのでデッドスペースにはならないと考えます。有効的利用性は必ずある
【インフォメーション】
合唱団員の受付・集会機能を持つ(10%手数料)
エレベータの入口が入りにくい(→倉庫の位置に)
自販機を(マホガニー調の額縁などおしゃれな)平面で出来ないか
正面ロッカー及び自販機に車椅子は入れますか? 入った際に他の方の迷惑にならないか
【情報コーナー】
チラシ設置期間について規約をつくり多少のコストをかけてでもよい。
【チケットカウンター】
市内イベントのチケットを買えるスポットの設置
インターネットの利用は考えていますか
【救護室・授乳室】
授乳室は便所と兼用でなく専用のものを用意すべきでは?
地域の病院との連携。救急の受け入れ病院の把握
【託児】
託児室は会議室及びワーキングルームと兼用できるように
【レストラン・カフェ】
カフェでなくレストランなら厨房が小さい気がする
レストラン・カフェはレストランに
業者は小田原市内から
【その他】
車イス用駐車場は 4 台お願いします
喫煙スペースを外部に設ける(1F ロビー外) 出演者の喫煙スペースを別室、小部屋にて設ける(楽屋の傍)
運営組織を H26 年度より立ち上げる(この組織に対して意見を言いたい)
楽屋事務所と警備室の数を精査する
自販機スペースの確立
2F テラスも飲食出来るように。テーブル・イスも出す



3 班

【大ホールについて】
オークストラピットは必須。出来れば電動、最悪でも手動
オケピットは不要です。客席 1200 では本格的なオペラは営業的に採算がとれないはず。1.2 億円の設備費は別に廻すべき
倉庫にオークストラのパーカッション収納をお願いしたい(ティンパニー、スネアドラム、シロフォン等です)
手動が良い。オケピットを作ってもらいたい
オケピットは小さくても電動(せめてモーツァルトのオペラを可能に)
オケピットがなくなると、極めてレベルの低い風格のないホールとなり、とても創造センターと呼べない
鑑賞事業、海外国立劇場、オペラ、バレエの招聘
演劇にもきちんと音が対応出来るようにしてほしい
楽屋各室に無料ロッカーの設置
コンサートの録音機能の整備 各種メディアに対応してほしい
【小ホールについて】
演劇にもきちんと音が対応できるようにしてほしい
私は小ホールは基本的には音楽寄りのものをつくって欲しいです。その他の演目は工夫してできるようにして欲しいです
邦楽の場合の残響時間が問題、可変方式が必要
小ホールの客席の傾斜は音響に影響するのでしょうか? 設計を考慮していただきたい
音響と演目のつめ。特に邦楽のデッドな場合の対処方法を検討する
もぎり、チラシはさみこみのための備品収納場所の確保
指揮者、ソリスト用の小控室(2 室)が必要
演劇に充分耐えられる照明機能を!
【ギャラリーについて】
空調(湿度も含めて)が完全なものにしないと良い絵画を呼べない
子どもワークショップギャラリー子どもの声を考慮した防音計画が必要。隣家対策
ギャラリーのセキュリティは大丈夫か?(重要な作品を長期展示の時)
遮光・遮音の機能を充分に配慮して欲しい(完全でなくてもそれなりに)
BGM を流すことができる機能
【大スタジオについて】
出来れば 8×8 せめて 7×8 には出来ないか
出来れば 7×8 間に出来ないか
Jazz Live に飲食機能は不可欠。アルコールも含めて是非!
自主制作事業での使用は長期間必要。スケジュールの調整をしっかりと
ロールバックはいらない
椅子は 100~150 必要(講演・公演用)
練習用に 200 名、つまりイス 200 個のキャパは必要
【中スタジオについて】
防音機能は不可欠。中スタジオで防音機能が機能しないどりハやその他のパフォーマンスに使えない
大スタジオ・中スタジオせめてどちらかに小さくてもグランドピアノを!
せめてアップライトで良いのでピアノを用意する
中スタジオからホールへ楽器を持って移動するのに階段しかない。ELV は客とクロスする。裏側にも ELV が必要
【ワークショップルームについて】
2F のワークショップルームの数のわりに倉庫が少ない気がします
道具類を納める倉庫が必要
茶室はテラスの隣ではうるさい。奥の方へ
タタミは取りはずし可能に
ロッカールームをもうすこし大きい室にしてほしい
【小スタジオ】
録音室機能を持たせてスタジオとすることは必要
【情報コーナー】
情報は小田原市全体の施設や催物の提供の機能を
小田原全体の文化行事が全て(民間も含めて)わかるような機能(ディスプレイも常備)
共用パソコンの設置
【チケットカウンター】
自主公演の会員制と割引
【救護室・授乳室】ソフトで
託児室の一部を利用
救急車はどこに入るか
【託児】
共用できるように
【レストラン・カフェ】
小田原をアピールできるようなメニュー
リハーサル時の食事はホール内で取りたい。レストランは必要です(軽食で結構です)
レストランでミニコンサートも
ビール、ワインが飲めるように
気軽に立ち寄れるカフェ、レストラン
【全体】
できるだけ空室を開放できる管理計画を

今後のワーキング予定 ～基本設計部会～

	日時	◎メインテーマ ○サブテーマ
第 1 回 *終了	6 月 30 日	◎プロボ案について ○大・小ホール系
第 2 回 *終了	8 月 4 日	◎第 1 回設計(案)について ○景観・展示系
	8 月下旬	フィールドワーク
第 3 回 *終了	9 月 8 日	◎第 1 回設計(案)について ○創造・支援系・ポリューム
第 4 回 *終了	10 月 13 日	◎第 2 回設計(案)について ○交流系・管理系
第 5 回	(未定)	◎第 4 回設計案について
2 月	(未定)	○基本設計(最終案)発表 ○市民説明会
3 月	(未定)	○基本設計決定 ○シンポジウムの開催(予定)